

# シンポジウム開催概要

- 1 名称：兵庫県森林動物研究センターシンポジウム  
「なぜイノシシは都市に出没するのか～世界のイノシシ管理から学ぶ～」
- 2 日時：平成 27 年 8 月 1 日（土） 13:30～17:00
- 3 場所：兵庫県公館 大会議室
- 4 主催：兵庫県森林動物研究センター、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク (APN)
- 5 参加者数：一般、農林業関係者、狩猟関係者、研究者、学生など 228 名  
〔うち海外参加:5 名 (5 カ国)〕
- 6 参加費：無料
- 7 目的：  
海外でも問題となっているイノシシなど野生動物による農業被害や市街地への出没等の問題等について、海外におけるイノシシ管理に関する状況を紹介するとともに、兵庫県の現状に対し、海外から提言をいただき今後の対策について議論する。
- 8 内容：
  - (1) あいさつ  
兵庫県知事 井戸 敏三
  - (2) 講演
    - ① ヨーロッパにおけるイノシシの管理  
マルコ・アポロニオ教授、サッサーリ大学（イタリア）
    - ② アメリカにおける野生化したブタの対策と管理体制  
マーク・スミス准教授、オーバーン大学（アメリカ）
    - ③ 韓国ソウルにおけるイノシシの出没の現状と課題  
リー・ウーシン教授、ソウル国際大学（韓国）
    - ④ 六甲山におけるイノシシの管理の現状と提言  
横山真弓准教授 兵庫県立大学
  - (3) パネルディスカッション